

# 陸平通信

OKADAIRA 2022年12月1日発行  
編集・発行 / 茨城県稲敷郡美浦村土浦 2359  
美浦村文化財センター（陸平研究所）  
☎ 029-886-0291 FAX 029-886-0471  
Eメール :bunkazai@vill.miho.lg.jp

第Ⅱ期 112号

## 3年ぶりのイベントでにぎわう陸平

～おかだいら縄文フェスタ2022を開催！～



▲陸平貝塚では弓矢



▲文化財センターでの体験の様子



▲里山交流館では炭焼き活動&花炭体験



▼縄文の森コンサート会場

さる10月22日（土）、23日（日）の2日間、陸平貝塚公園では「おかだいら縄文フェスタ2022」を開催しました。

これまでの陸平縄文ムラまつりに代わるイベントとして、国史跡陸平貝塚を体感してもらおうという趣旨で、22日（土）は縄文体験や里山体験、23日（日）は縄文の森コンサートを、陸平をヨイショする会と文化財センターとの共催でおこないました。新型コロナウイルス感染予防対策をとりながらのイベントでは、体験の一部を事前予約、縄文の森コンサートも定員を少なくし、飲食も制限しながらの開催となりました。

1日目は体験や実演を中心とした内容で、家族連



れや友だちと参加して一日さまざまな体験を楽しんでいる様子がみられました。2日目午後の縄文の森コンサートは陸平をヨイショする会が毎年開催しており、今回で22回を迎えました。松井びんしょう氏のシンセサイザーコンサートは陸平の紹介映像や土器太鼓の演出もあり、最後はコールおかだいらと美浦コーラス同好会による「陸平よはるかに」の合唱で幕を閉じました。

陸平の仲間の力量映えて縄文フェスタ秋日和（日和吟社おかだいら縄文フェスタ作品より）



**おかだいら縄文フェスタ2022**  
10月22日(土) 9:30~15:00



◀ 竪穴住居へようこそ！  
只今、燻蒸しています。



◀ 竪穴住居に入ってみよう



▲ 貝を手に説明 (陸平貝塚見学ツアー)



▲ 陸平貝塚で弓矢

イベントに合わせて、正調俚謡日和吟社と美浦俳句連盟が俚謡や俳句を詠んでくれました。短冊は文化財センター、里山交流館付近に飾りました。

子どもの遊び場サポーターが弓矢や工作のコーナーを担当



縄文土器、完成間近！



どんぐりをすりつぶして、縄文クッキー作り



縄文土器の縁に粘土を張りつけています



まが玉作り、楽しいな



▲ 陸平をヨイショする会では陸平グッズをいろいろ取り揃えています。



▲ 陸平をヨイショする会と安中中小が村花やまゆりを増やす活動を紹介



▲ 絵手紙描きたくて来ました～！絵手紙コーナーはみほ絵てがみ同好会「彩」が担当。



炭窯の煙突から白い煙がモクモク



▲ 花炭焼き。炭の完成は最後に缶を開けるまで、お楽しみ。



こちらの本格的な炭窯では竹炭焼き。



文化財センターから里山交流館方面にむかって、陸平貝塚見学ツアーのはじまり。



おかだいら縄文フェスタ 2022

## 第22回 縄文の森コンサート

～シンセサイザーが奏でる縄文の世界～

10月23日(日) 14:00～15:30

出演：松井びんしょう・コールおかだいら・  
美浦コーラス同好会・山本光



▲即興演奏！



▲オープニングは土器太鼓で盛り上がりました



▼作詞の市川さんも加わり「陸平よはるかに」合唱



たくさんの土器で縄文の雰囲気を作ったステージのなか、松井びんしょう氏のシンセサイザーの音色に会場の人びとは聞き入っていました。最後は陸平をイメージして作った「時」を演奏。

夕刻5時の防災行政無線ミュージックチャイムでおなじみの「陸平よはるかに」は、村ホームページで合唱の映像をみることができます。

・観光・イベント→美浦の文化財→陸平貝塚→頌歌「陸平よはるかに」で検索！

<https://www.vill.miho.lg.jp/page/page010850.html>

陸平よ はるかに  
はるかに はるかに 時は過ぎても  
タブの木は揺れかわらぬ風が吹く  
はるかに はるかに 時は流れても  
野の花は咲きやさしい風が吹く  
よみがえる大地に  
緑のまなざし  
今もうたう縄文の子ら  
今もあふれるなつかしいほほえみ  
よみがえる大地に  
緑のまなざし  
ああ ふるさとの ふるさとの  
はるかな陸平 ふるさとよ  
作詞 市川紀行／作曲 高橋美恵子

## おからだいらもの 陸平貝塚の新たなオリジナルグッズ～陸平物～ができました！

陸平をヨイショする会縄文土器研究部会が、陸平貝塚を象徴した焼物を創作しました。

その名は「陸平物」です。最大の特徴は、釉薬に縄文時代の貝殻を使用していることです。平成29(2017)年より村事業としてプロジェクトを開始し、焼き物の素材となる粘土をはじめ、さまざまな実験や試作を繰り返し、貝殻の主成分である炭酸カルシウムが必要な釉薬に使用するのが最もふさわしい、という結果となりました。

器形は、コップ形、皿形、鉢形の3種類で、陸平貝塚から出土した土器を基調にアレンジしています。全体は海をイメージした青で、白化粧土による貝層や浜辺、渦巻の文様で陸平貝塚を表現しています。双口土器を模した箸置きもご用意しました。

新グッズ“陸平物”は今後文化財センターにて取り扱う予定です。お問合せは文化財センターまで。



## もっと知りたい！～陸平貝塚のはなし～

「陸平貝塚」は何がすごくて国史跡になったのか、陸平貝塚がたどってきた歴史やこれまでの陸平貝塚の調査からわかってきたことを、わかりやすくお話しします。陸平貝塚や地域の歴史を知りたい方はもちろん、陸平貝塚をまだ知らない、という方もぜひご参加ください！

※本講座は昨年度新型コロナで開講中止になった講座です。

### ◆日にち

① 2月18日(土)「陸平貝塚の発見」講師：文化財センター職員

② 2月25日(土)「陸平貝塚はなぜすごいのか

～みんなで守った陸平貝塚～」講師：中村哲也

③ 3月4日(土)「陸平貝塚からかいまみる縄文人の暮らし

～調査の成果から～」講師：中村哲也

◆時間 午後1時30分～午後3時

◆定員 20名

◆場所・申込み 文化財センター



## ミニ門松づくり

自分で作った門松で新しい年をむかえましょう

◆日にち 12月27日(火)

◆時間 【午前】10時～12時  
【午後】1時～3時

◆場所 文化財センター

◆定員 各回6名(先着)

◆体験料 500円

◆申込み 文化財センター  
(12月7日から受付)

※竹を切る作業があります



<情報をお寄せください>

## 美浦村の歴史に関する資料を探しています

文化財センターでは、地域の歴史に関する資料を収集・保存し、後世に伝える活動を行っています。美浦村の歴史に関する古文書や絵図、地図、写真等、また古い襖(古文書が使われている場合があります。)などがありましたら、処分する前に文化財センターへご一報ください。



◆申込・お問合せは、文化財センターへ

☎029-886-0291